

第1号議案

令和5年度事業報告について

1. 定時総会

日程：令和5年6月5日（月）

場所：レンブラントホテル大分 二豊の間

（講演会）

演題「なぜコオロギなのか～サーキュラーフードで解決したいこと」

講師 株式会社グリラス 代表取締役 CEO 兼 CTO 渡邊 崇人 様



2. マッチング

①コーディネーターによるマッチング

おおいた食品産業企業会コーディネーター 西川 学

〈実績〉

企業訪問数 : 延べ 93社（前年100社）

マッチング件数 : 57件（前年77件）

→うち、県内 相談案件

マッチング件数 : 24件 成立 : 1件、不成立 : 11件、継続中 : 12件

→うち、食のたすき関係 相談案件

マッチング件数 : 33件 成立 : 0件、不成立 : 17件、継続中 : 16件



(成立事例)

- ・ 県内相談案件

相談元 : 県内のカフェ経営者

内 容 : 新店舗をオープンするにあたり、商品の具材（ホットドックの具材）を探している。

紹介先 : 株式会社学食

(継続事例)

- ・ 県内相談案件

相談元 : 県内の農家

内 容 : 規格外品の果物（県産いちご）を商品化してもらえないか。

紹介先 : 有限会社フードスタッフ

3. 商品開発

食品オープンラボ利用実績

総利用時間：2,170時間（前年1,619時間）

総利用回数：74回（前年53回）



年間使用時間 1 位

温度ロガー

加工品とともに容器中に封入し、
殺菌過程の加工品の温度を測定



年間使用回数 1 位

クリープメーター

液体に近い半固体から固体までのか
たさ判定やテクスチャー（食感や触
感）、粘弾性を測定

4. 人材育成

① 食品加工リーダー研修会

【委託先】 フーズテクニカルサービス

【講師】 フーズテクニカルサービス代表
フーズテクニカルサービス
フンドーキン醤油(株)常務取締役
別府大学客員教授
(株)オーサ・オブ・アビリティ代表
ootsu企画代表

弘蔵 守夫 氏
弘蔵 周子 氏
加藤 正 氏
佐藤 敬子 氏
敷島 和晃 氏
大津 雄慈 氏



【開催状況】

- 第1回（ 7月31日） グループミーティング、デジタル化現状把握 12社13名
- 第2回（ 8月18日） 食品製造の基礎知識、食品関連法規 11社13名
- 第3回（ 9月21日） HACCPのための衛生管理 12社14名
- 第4回（10月 5日） 食品表示の最新情報 11社15名
- 第5回（11月 2日） コーチング 14社20名
- 第6回（11月17日） 工場見学会 9社11名
- 第7回（ 1月26日） 工場原価計算の必要性 11社13名
- 第8回（ 2月 9日） 商品開発・マーケティング 11社11名
- 第9回（ 3月 1日） 原価計算の実習（1） 8社11名
- 第10回（ 3月15日） 原価計算の実習（2） 13社14名

②商品開発人材育成研修（令和5年度新規）

【委託先】 LRQAサステナビリティ株式会社

【講師】 LRQAサステナビリティ(株)社外取締役 今城 敏 氏
LRQAサステナビリティ(株)外部講師 影山 恭英 氏

【開催概要】

- 第1回（6月16日）事業デザイン、商品開発プロセス、マーケティング
14社14名
- 第2回（8月21日）商品化実現に必要な品質・衛生管理 14社14名
- 第3回（10月30日）シェフによる用途・利用シーン提案のための
メニューレシピ開発 12社12名
- 第4回（12月7日）商品企画提案書や仕様書（FCPシート）の作成指導
13社13名
- 第5回（3月14日）商品改良ポイントの見える化 12社12名



5. 販路開拓

① HACCP実践ワークショップ

【委託先】 LRQAサステナビリティ株式会社

【講師】 LRQAサステナビリティ(株) 社外取締役 今城 敏 氏

【開催状況】

第1回 (7月12日)	HACCPプラン作成	3企業3名
第2回 (9月21日)	〃	1企業1名
第3回 (11月21日)	〃	2企業2名

◆HACCP実地点検、適合証明書付与

実地点検を希望する会員企業を訪問し、基準適合の点検・指導

【開催状況】

第1回 (7月13日)	1社
第2回 (9月22日)	1社
第3回 (11月22日)	未実施 (希望企業なし)
第4回 (2月22日)	1社

→平成27年度から実施してきた本事業は約10年間継続し、実地点検の希望企業も少なくなっていることから、初期の目的を達成したものとして、令和5年度で事業終了

◆HARPCセミナー

HARPCについての学習セミナー開催 (2月21日) 8社9名



②大規模展示会への出展

大分県産業創造機構と共催で県内企業の出展を支援

◆ 10月4日～5日 Food EXPO 九州（福岡国際センター）※令和5年度初参加

→10社参加（うち企業会会員8社）、来場者数4,619人

名刺交換数482件、商談成約件数24件、商談継続件数6件



◆ 10月24日～25日 通販食品展示商談会（東京交通会館）

→10社参加（うち企業会会員3社）、来場者数4,380人

名刺交換数208件、商談成約件数11件、商談継続件数6件



◆ 11月14日～15日 Food Style 九州（マリンメッセ福岡）

→8社参加（うち企業会会員4社）、来場者数は16,523人

名刺交換数714件、商談成約件数22件、商談継続件数0件



◆ 11月16日～11月17日 沖縄大交易会

→6社参加（うち企業会会員3社）、来場者数14,662人

名刺交換数147件、商談成約件数12件、商談継続件数5件

◆ 1月24日～25日 Food Style 関西（インテックス大阪）

→ 9社参加（うち企業会会員5社）、来場者数23,789人
名刺交換数484件、商談成約件数16件、商談継続件数0件。



◆ 2月14日～16日 スーパーマーケットトレードショー（幕張メッセ）

→ 11社参加（うち企業会会員7社）、来場者数75,858人。
名刺交換数1254件、商談契約件数38件、商談継続件数0件。



③ **おおいた食のたすきプロジェクト【県内外との販路開拓、マッチング支援】**

委託先：デジタルバンク株式会社

〈実績〉

契約期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

企業取材記事などコンテンツの充実や、Web広告の実施により、「おおいた食のたすき」、「おおいた食品産業企業会」の認知度向上を図った。

〈主な実施内容〉

・HPコンテンツ制作

会員企業の取材記事掲載 12社を取材（累計85社の記事を掲載）

- Web 広告

展示会出展前後を中心に Google リスティング広告、
日本食糧新聞電子版へのバナー広告、メルマガ広告を実施

- 総ユーザー数、訪問ページ、閲覧回数などの分析
- フリーワード検索機能の搭載

登録企業一覧ページにフリーワード機能を搭載することで、より効率的にマッチング希望先企業をリサーチすることが可能となった

○食のたすき取材記事（例）



○Web 広告（例）

- 日本食糧新聞電子版メルマガ広告

日本食糧新聞メールマガジン

PR

新しい「食」のパートナーが見つかる。
おいいた、食のたすき。
おいいた食品産業企業会

☆SMTS2024に出展します！☆

2月14日（水）～16日（金）の3日間、幕張メッセで開催される
SMTS2024に、おいいた食品産業企業会から9社が出展します。
「おいいたならでは！」の食品から隠れた逸品まで、魅力ある商品との出会い
をお手伝いいたします！ご来場の際はぜひお立ち寄りください！
問い合わせフォーム：<https://shokunotasuki.jp/meeting/>

○フリーワード検索機能

登録企業を探す

企業を探す

該当件数
全99件中

99 件

キーワード検索

キーワードで検索する

検索

一覧表示の絞り込み

事業分類

全ての事業

全99件中 1件目～99件目を表示



株式会社茂里商店

椎茸加工業

受託加工形態:



☆shiitake-ya!(乾し椎茸屋)

乾燥椎茸加工事業

受託加工形態: 洗浄、選別、加熱、乾燥、パウダー、充填、包装、その他



株式会社極東クリエイト

清涼飲料製造・販売

受託加工形態: その他

令和5年度決算(案)

収入の部

(単位:円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	増 減 (B) - (A)	備 考
会 費	2,130,000	2,200,000	70,000	会員・協力会員新規加入による増
負 担 金	25,501,000	25,501,000	0	大分県負担金
雑 収 入	0	2,265	2,265	利子等
繰 越 金	3,710,777	3,710,807	30	
収 入 計	31,341,777	31,414,072	72,295	

支出の部

(単位:円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	増 減 (B) - (A)	備 考
マッチング事業費	4,268,000	3,640,192	▲ 627,808	旅費等の未執行分
商品開発事業費	1,999,212	1,318,369	▲ 680,843	
うち、オープンラボ運営費	1,999,212	1,318,369	▲ 680,843	オープンラボ機器導入費等の未執行分
人材育成事業費	5,765,980	5,765,980	0	
うち、食品加工リーダー研修会費	1,035,980	1,035,980	0	
商品開発人材育成研修費	4,730,000	4,730,000	0	
販路開拓事業費	15,797,800	15,467,800	▲ 330,000	
うち、H A C C P支援費	2,805,000	2,475,000	▲ 330,000	実地検査の未執行分
うち、おおいた食のたすきプロジェクト事業費	6,256,800	6,256,800	0	
うち、フードエキスポ九州出展事業費	450,000	0	▲ 450,000	大分県産業創造機構との費用負担の調整による事業費の増減
うち、フードスタイル九州出展事業費	1,946,000	460,000	▲ 1,486,000	
うち、フードスタイル関西出展事業費	2,174,000	606,000	3,233,000	
うち、スーパーマーケットトレードショー出展事業費		4,801,000		
うち、通販食品展示商談会出展事業費	321,000	220,000	▲ 101,000	
うち、沖縄大交易会出展事業費	443,000	649,000	206,000	
うち、中小企業販路拡大ステップアップ応援事業費	1,402,000	0	▲ 1,402,000	
事務局経費	1,799,350	1,529,080	▲ 270,270	
支出計	29,630,342	27,721,421		
次年度繰越金	1,711,435	3,692,651	1,981,216	
支 出 計	31,341,777	31,414,072	72,295	